

## 当社の開発した製品

写真上から  
山岳用小型発煙筒Pokkem  
ダイバーマーカSOS・無公  
害発煙筒・レインボース  
モークゴルフボール・クリ  
スマスクラッカー・パラ  
シュート花火



●新たなキャラクターが誕生しました  
山岳用小型発煙筒Pokkemの赤い煙から  
生まれた「ポケムー」

## 会社概要

(令和8年3月31日現在)

社名 細谷火工株式会社  
英文社名 HOSOYA PYRO-ENGINEERING CO., LTD.  
本社所在地 東京都あきる野市菅生1847番地  
創業年月日 明治39年(1906年)6月7日  
設立年月日 昭和26年(1951年)5月28日  
公開年月日 昭和38年(1963年)6月19日  
資本金 201百万円  
営業所 東京都新宿区須賀町1番地 大和屋ビル2階  
従業員数 101名(臨時社員を含む)

## 株式の状況

(令和8年3月31日現在)

発行可能株式総数 8,064,000株  
発行済株式総数 4,032,000株  
株主数 6,608名

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 3月31日  
株主名簿管理人 株式会社アイ・アール ジャパン  
同連絡先 〒100-6026  
東京都千代田区霞が関三丁目2番5号  
株式会社アイ・アール ジャパン  
証券代行業務部  
電話 0120-975-960(通話料無料)  
公告方法 官報

## 株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
一般社団法人日本文化伝承会館	415	10.4
細谷火工共栄会	255	6.4
西武信用金庫	220	5.5
志村実	175	4.4
細谷亮旗	170	4.2
細谷穰志	103	2.6
ナス物産株式会社	92	2.3
住友重機械工業株式会社	90	2.2
浅原住子	73	1.8
野村證券株式会社	65	1.6

# 120TH

## 第75期株主通信

令和7年4月1日～令和8年3月31日



細谷火工株式会社  
HOSOYA PYRO-ENGINEERING CO., LTD.



本社敷地にて

令和8年6月、当社は創業120年という節目を迎えました。長きにわたりご支援下さった当社に関わる全ての方々、所謂ステークホルダーの皆様には、この場を借りて感謝し御礼申し上げます。

平成25年の社長就任以来、国家社会に貢献し多くの人々に必要とされ、関わる全ての方が誇りに思う企業であり続けることが、先人よりバトンを受け継ぎ、次の100年に繋いでいく私の使命であるとの思いを携え、歩んでまいりました。

創業以来当社は、独自の技術とモノづくりへの真摯な取り組みにより、花火から火工品という分野での存在価値を高めてきましたが、事業環境が目まぐるしく変化する中、『当社に関わる全ての方が誇れる会社』を目指し成長していくためには、確固たる経営基盤を築くことが必要だと考え、労働環境の改善を基に製造業の基本である生産性向上と原価低減に取り組みました。会社の中核となる製造部門そして現場を支える管理部門の気づきと改善、調達の最適化、品質管理の強化など、努力の積み重ねは成果として現れ企業風土として定着してまいりましたが、持続的な成長への基礎が構築されたことは、私が新たに制定した経営理念「高エネルギー物質利用での社会貢献」と「従業員の物心両面の充実」の実現を加速させました。

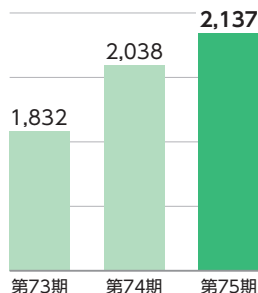
当社が目指すのは市場規模やシェアの大きさではなく、市場での信頼を得ること、そして新たな価値を提供していくことです。高エネルギー物質を扱う技術と人材という貴重な経営資源を活かしたモノづくりの力で、次の成長ステージに挑戦してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も当社の良き理解者、応援団として引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

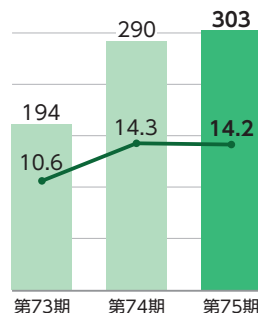
代表取締役社長 **細谷 穰志**

## 財務ハイライト

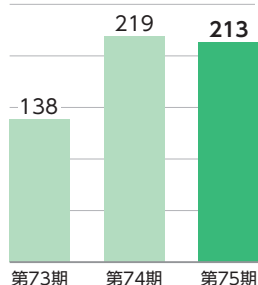
### 売上高 (百万円)



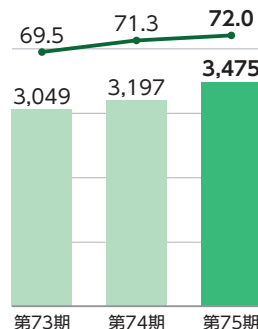
### 営業利益 (百万円) 売上高営業利益率 (%)



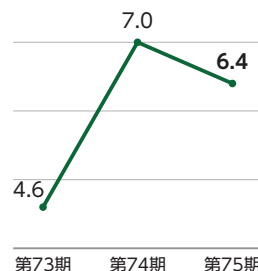
### 当期純利益 (百万円)



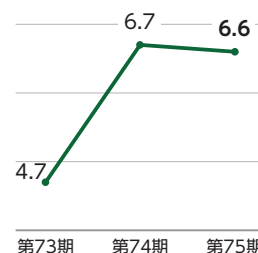
### 純資産 (百万円) 自己資本比率 (%)



### 自己資本 当期純利益率 (%)



### 総資産 経常利益率 (%)



## セグメント情報

### 火工品事業

#### 売上高

19億5,998万円 **↑**  
(前期比 5.1%増)

#### 営業利益

2億1,962万円 **↑**  
(前期比 3.6%増)

防衛分野では製品ごとに受注の増減があったものの、火工品の燃焼処分の受注が大幅に増加したことにより、増収となりました。原価高の影響もあり粗利率は若干低下しましたが販管費を抑制したことで、増益となりました。

### 賃貸事業

#### 売上高

1億7,711万円 **↑**  
(前期比 1.2%増)

#### 営業利益

1億2,356万円 **↑**  
(前期比 4.5%増)

火薬庫や駐車場の新規契約が増加し、修繕費や管理費などのコストを抑えたことで増収増益となりました。

※ セグメントの業績は各事業に帰属しない一般管理費を除いております。